

福井県感染症発生動向調査速報

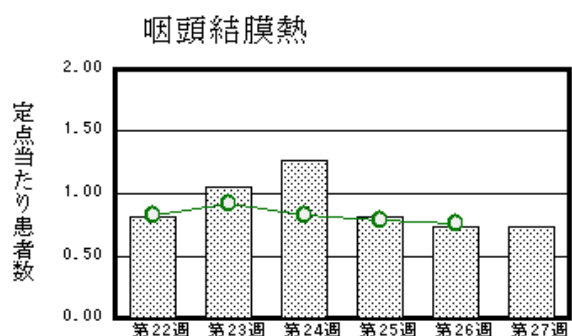
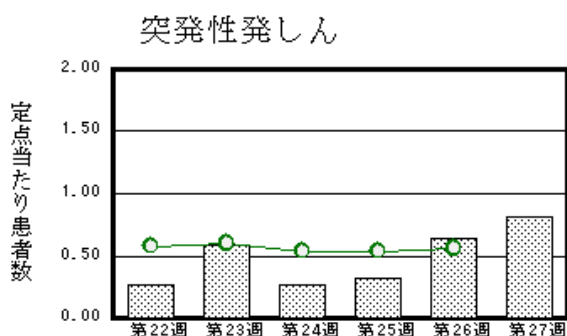
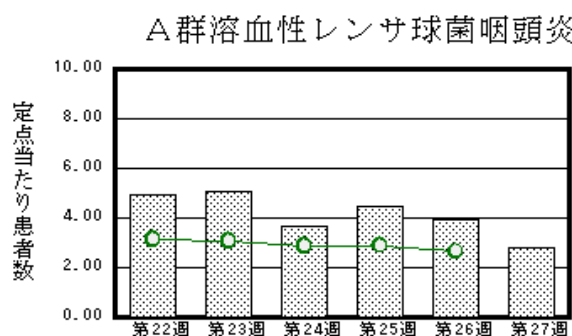
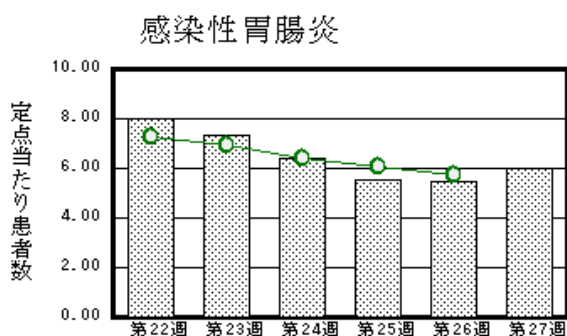
<<平成30年>>

<週報> 第27週 (平成30年7月2日～7月8日)
 <月報> 6月 (平成30年6月1日～6月30日)

発行日：平成30年7月11日
 発行：福井県健康福祉部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎132名(6.00名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎61名(2.77名) ③突発性発しん18名(0.82名) ④咽頭結膜熱16名(0.73名) ⑤手足口病15名(0.68名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(132名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(61名) ③突発性発しん(18名) ④咽頭結膜熱(16名) ⑤手足口病(15名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は132名です。定点当たり報告数は増加しました(5.50名→6.00名)。地域別にみると、二州地区10.67名、福井地区9.00名、丹南地区5.20名、坂井地区2.00名、若狭地区1.50名、奥越地区1.00名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は61名です。定点当たり報告数は減少しました(3.91名→2.77名)。地域別にみると、二州地区4.33名、奥越地区4.00名、坂井地区3.33名、福井地区3.00名、丹南地区1.40名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【突発性発しん】報告数は18名です。定点当たり報告数は増加しました(0.64名→0.82名)。地域別にみると、奥越地区1.50名、福井地区1.29名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名、丹南地区0.40名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は16名です。定点当たり報告数の増減はありませんでした(0.73名→0.73名)。地域別にみると、丹南地区1.80名、二州地区1.00名、坂井地区0.67名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第25週号(6月18日～6月24日)要点

発生動向総覧	<第25週>流行性角結膜炎の定点当たり報告数は第19週以降かなり多い状態が続いている
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	<今週は該当記事はありません>
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核4名の報告がありました。
- 3 類感染症：細菌性赤痢1名の報告がありました。
腸管出血性大腸菌感染症2名の報告がありました（下表参照）。
- 4 類感染症：E型肝炎1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：アメーバ赤痢1名、侵襲性肺炎球菌感染症1名の報告がありました。

疾病名		腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者		男性 1名	女性 1名
血清型		O157	O26
主な症状		腹痛、下痢、血便	腹痛、下痢、血便等
感染原因・感染経路		調査中	調査中
平成30年	福井県	有症者9名、無症者5名	
	全国	905名(6月24日現在)	
平成29年同時期届出累計		有症者7名、無症者3名、全国704名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第27週 平成30年7月2日(月)～平成30年7月8日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(26週)
インフルエンザ (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)									422 0.09
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	5 0.71			2 0.40			7 0.32	2 0.09	1247 0.39
	咽頭結膜熱		2 0.67	1 0.50	9 1.80	3 1.00	1 0.50	16 0.73	16 0.73	2413 0.76
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21 3.00	10 3.33	8 4.00	7 1.40	13 4.33	2 1.00	61 2.77	86 3.91	8329 2.64
	感染性胃腸炎	63 9.00	6 2.00	2 1.00	26 5.20	32 10.67	3 1.50	132 6.00	121 5.50	18093 5.73
	水痘	4 0.57		6 3.00	1 0.20		1 0.50	12 0.55	4 0.18	1153 0.36
	手足口病	3 0.43			10 2.00	2 0.67		15 0.68	23 1.05	5053 1.60
	伝染性紅斑				1 0.20			1 0.05	1 0.05	1254 0.40
	突発性発しん	9 1.29	2 0.67	3 1.50	2 0.40	2 0.67		18 0.82	14 0.64	1783 0.56
	ヘルパンギーナ	3 0.43		1 0.50	10 2.00			14 0.64	9 0.41	3161 1.00
	流行性耳下腺炎	4 0.57			7 1.40	1 0.33	1 0.50	13 0.59	7 0.32	642 0.20
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			17 0.02
	流行性角結膜炎									666 0.95
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		14 0.03
	無菌性髄膜炎									18 0.04
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50				1 1.00		2 0.33	1 0.17	111 0.23
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)					1 1.00		1 0.17		4 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									20 0.04
	インフルエンザ(入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第27週 平成30年7月2日(月)～平成30年7月8日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	1										～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	2	4		9		2		7			～11ヶ月									
1歳		1歳	4	7	2	24	2	8		11	6		1歳									
2歳		2歳		2	7	29	1	3			5		2歳									
3歳		3歳		1	6	17			1		3	3	3歳									
4歳		4歳			7	10	2	1				6	4歳									
5歳		5歳		1	10	7	4					1	5歳					1				
6歳		6歳			4	5						2	6歳									
7歳		7歳		1	9	6	1	1					7歳									
8歳		8歳			7	5						1	8歳									
9歳		9歳			3	4	1						9歳									
10～14歳		10～14歳			5	9							10～14歳						1			
15～19歳		15～19歳				2							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	5	1						20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳			1						
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳					1				
70～79歳													70歳以上									
80歳以上																						
合 計		合 計	7	16	61	132	12	15	1	18	14	13	合 計			1		2	1			
前期計		前期計	2	16	86	121	4	23	1	14	9	7	前期計					1				
当期間/前期	***	当期間/前期	3.5	1	0.71	1.09	3	0.65	1	1.29	1.56	1.86	当期間/前期	***	***	***	***	2	***	***	***	
増減数		増減数	5		-25	11	8	-8		4	5	6	増減数			1		1	1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年6月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			1	5	1	3	1		3	8	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		2								2	1				
若狭	0											1				
合計	5		2	1	5	1	3	1		3	10	6	9	5		14
前期計	5		1	1	7	1		1		3	8	6	23	7		30
当期間/前期		***	2	1	0.71	1	***	1	***	1	1.25		0.39	0.71	***	0.47
増減数			1		-2		3				2		-14	-2		-16

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2			0.50	2.50	0.50	1.50	0.50		1.50	4.00	2				
坂井	1											0				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
二州	1		2.00								2.00	1				
若狭	0											1				
合計	5		0.40	0.20	1.00	0.20	0.60	0.20		0.60	2.00	6	1.50	0.83		2.33
全国5月	981	1.06	1.18	0.32	0.49	0.35	0.17	0.56	0.16	2.29	2.00	478	2.85	0.36	0.02	3.23

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														1		1
1歳～4歳														2		2
5歳～9歳																
10歳～14歳																
15歳～19歳			1								1					
20歳～24歳			1		1				1		3					
25歳～29歳											1					
30歳～34歳				1	1				1		2					
35歳～39歳																
40歳～44歳																
45歳～49歳					1		1				1					1
50歳～54歳													1			1
55歳～59歳							1		1		2					
60歳～64歳																
65歳～69歳							1				1					
70歳以上													8	2		10
合計			2	1	5	1	3	1		3	10		9	5		14
前期計			1	1	7	1		1		3	8		23	7		30
当期間/前期		***	2	1	0.71	1	***	1	***	1	1.25		0.39	0.71	***	0.47
増減数			1		-2		3				2		-14	-2		-16

***は前期計が"0"のとき